

<インターハイ予選 **VS** 法政 厳しいゲームを PK 戦の末勝利!!>

4月30日(日)、インターハイ予選二回戦が立川高校 G で行われました。相手の法政高校とはこの二年間でユースリーグを含めて公式戦は四度目の対戦となります。今回は、片倉高校の前試合を撮影に来るなど準備を用意周到に進めていて、勝利に対する並々ならぬ執念が伝わってきました。

キックオフからボールは握りますが、相手は作戦通り自陣でブロックを作り、ボールの入った所にプレスを掛けてボールを奪うと素早く裏にパスを蹴り前線の速い選手を走らしチャンスを伺います。それでもこちらが何度か相手ペナルティエリアに侵入するものの相手の体を投げ出す守備の前にゴールを奪えません。そして前半33分にパスを引っ掛けるとDFの裏にパスを出され注文通りの形から先制点を奪われます。前半は0-1で折り返しました。

後半はメンバーとシステムを変えてスタートすると少しずつゴールへ近づき始めます。後半5分には左サイドを突破し同点ゴールが生まれゲームを振り出しに戻します。その後もゲームの流れは変わらず、相手陣地へ攻め込むものの執拗な守備の前にゴールを奪えずに時間は経過します。結局、法政高校の立てたプランを最後まで崩しきれずに勝負はPK合戦へ。片倉高校は5人全員が決めて辛うじてPK合戦の末、地区代表決定戦へ進出できました。

たくさんの課題が露呈したゲームとなりましたが、このゲームで全ての力を出し切った法政高校の選手の思いをしっかりと受け止め、都大会出場を目指しいい準備をして3日の代表決定戦に臨みたいと思います。応援宜しくお願いします。





